

診療科別クリティカルパス利用率及び患者数

■解説

クリティカルパスとは、医療の内容を評価・改善して、質の高い医療を患者に提供することを目的として、入院から退院までの計画を立てたものです。その診療科別のクリティカルパス利用率および患者数を表しています。

今後は診療科におけるパスの種類を増加する予定です。

算式

【診療科別クリティカルパス利用率】(分子/分母)×100

分子:診療科別パス利用患者数

分母:診療科別退院患者数

単位

利用率(%)

患者数(人)

期間

年間

診療科	平成26年			平成27年			平成28年		
	退院患者数	パス利用患者数	パス利用率	退院患者数	パス利用患者数	パス利用率	退院患者数	パス利用患者数	パス利用率
内科	2,914	825	28.3%	2,925	863	29.5%	2,980	919	30.8%
精神科	88	0	0.0%	98	0	0.0%	124	0	0.0%
小児科	455	0	0.0%	538	0	0.0%	527	0	0.0%
外科	1,201	501	41.7%	1,235	562	45.5%	1,128	660	58.5%
脳神経外科	250	32	12.8%	271	31	11.4%	276	27	9.8%
整形外科	285	2	0.7%	263	0	0.0%	277	0	0.0%
皮膚科	109	0	0.0%	87	0	0.0%	103	0	0.0%
形成外科	141	0	0.0%	143	0	0.0%	145	0	0.0%
泌尿器科	389	230	59.1%	371	231	62.3%	340	219	64.4%
眼科	292	267	91.4%	346	328	94.8%	336	324	96.4%
耳鼻咽喉科	304	39	12.8%	312	59	18.9%	274	52	19.0%
産婦人科	292	235	80.5%	297	227	76.4%	276	221	80.1%
歯科口腔外科	103	0	0.0%	82	0	0.0%	121	0	0.0%
合計	6,823	2,132	31.2%	6,968	2,301	33.0%	6,907	2,422	35.1%